様式第１号

令和３年度夏季地域医療実習実施計画書

（地区：　出雲　）

１．実施機関名　　島根県出雲保健所

（担当　医事・難病支援課　企画員　土井久美子　）

２．実施年月日　　令和３年８月１７日（火）、１８日（水）、１９日（木）

３．実習協力機関　　①出雲市立総合医療センター

②島根県立こころの医療センター

③医療法人　須谷医院

④医療法人つたや会　在宅診療所いずも

⑤社会福祉法人　ふあっと

４．宿泊場所　　市内ホテルまたは自宅

５．募集人数　　２名まで

６．実習内容　　出雲圏域における地域医療について学ぶ

７．実習スケジュール

8月　17日(火)		8月　18日(水)		8月　19日(木)	
8:30	保健所集合 【保健所実習】 オリエンテーション 管内概況 保健所業務等の説明 （昼食;所内）	8:30 9:00	保健所出発 病院実習(1日) 【出雲市立総合医療センター】 健診センター、リハビリテーション技術科、内視鏡検査等の見学 （昼食;病院内）	8:30 9:00 11:30	出雲保健所出発 【社会福祉法人ふあっと】 施設見学 社会資源の役割、地域支援の実際について 当事者との交流　等 実習終了 （昼食;就労支援事業所のレストラン「あそび」）
13:00 16:30 17:15	訪問診療実習 【須谷医院】 【在宅診療所いずも】 ※実習終了時間は診療所により異なる 保健所着、記録まとめ 終了	 16:00 16:30 17:15	地域医療連携の現状等の説明　等 実習終了 保健所着、記録まとめ 終了	13:00 16:30 17:15	病院（精神科）実習 【県立こころの医療センター】 精神科医療の状況 デイケア、病棟等の見学 保健所着、記録まとめ 終了

様式第１号

８．実習に必要な費用

参加者が用意する費用等

宿泊費（必要時のみ）、食事代

９．実習のセールスポイント（２００字以内）

①出雲市立総合医療センター

急性期、回復期及び慢性期から在宅回復までの切れ目ない医療の提供、健康管理センターにおける人間ドック等の予防医療、市立診療所への支援、他の医療機関との役割分担や地域医療連携体制の現状を学ぶことができます。

②島根県立こころの医療センター

県の精神医療の基幹病院として、県下全域を視野に、児童思春期から高齢者まで幅広く精神科医療の最前線で取り組んでいる現状を学ぶことができます。

③・④在宅診療所いずも・須谷医院

退院された患者が自宅でどの様な医療や介護を受けながら過ごされているのか、家族の介護負担、地域と家族に支えられた療養環境など、実際に訪問診療に同行し在宅医療の現場を経験できます。

⑤社会福祉法人 ふあっと

精神障がい者が地域において自立した生活ができるよう支援しており、就労から生活の場まで総合的な活動を医療・保健・福祉・行政と連携して取り組んでいる福祉施設を見学できます。

10．その他（特記事項）

なし